

# 星の夢百聞

第192号

発行日 2022年2月1日  
 発行 有限会社 おいらーく  
 札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40  
 発行人 星野 二三江

## コロナ禍だからこそ! いつもと違う行事を **楽** しもう!

### うらら伏古

うらら伏古では1月の行事に、元旦は『うらら神社参拝』、2日3日は『初釜』と美空ひばり出演の『懐かしの歌謡曲鑑賞会』、そして12日には年始めのレクリエーションとして『オリジナルカレンダー作り』を行いました。

コロナウィルスが蔓延する前までは、ご家族の元へ帰省し、お正月を楽しまれる方や、差し入れのおせち料理を召し上がる方もいましたが、ここ数年ではそれもままならず、お正月を満喫出来ないように思われました。そこで、少しでも1月の季節を感じて欲しいと企画しました。『うらら神社参拝』では、お賽銭箱に百どんぐりを入れて手を合わせ、真剣な表情でお願いごとをされているお姿が印象的でした。『初釜』では、本格的な茶道具を使い、職員が心得のある入居者様にお茶の入れ方を教えてもらいながら慣れない手つきで抹茶を味わって頂きました。「美味しい」と一気に飲み干される方、「苦い」と顔をしかめる方、年始の風情を感じて頂けたように思われます。

3日は紅白歌合戦を鑑賞。とはいかず、代わりにプロジェクターを使用した『懐かしの歌謡曲鑑賞会』を開催しました。美空ひばりの歌に耳を傾け、口ずさむ方もいらつしやいました。あつという間の三が日、世間はまだまだお正月ムードの中、代わり映えない日常に戻ってしまうのが心苦しく感

じられ、一月のレクリエーションは、入居者様が準備段階から参加の『オリジナルカレンダー作り』を企画しました。四日から一部の入居者様に集まって頂き、カレンダーの飾りに、折り鶴や扇作り、厚紙に貼った絵の切り取り作業にかかりました。当日はカレンダーの台紙選びをし、思い思いの飾りを選んで張り付けをします。予想以上に個性が見られて職員も楽しませて頂きました。

完成したカレンダーの写真撮影の後には、お正月らしいお菓子を、手作りの水ようかん、栗きんとん、黒豆と昆布茶を召し上がって「すごく美味しい」と大好評でした。季節を感じて欲しいという、うらら伏古職員の願いもお伝え出来たのではないかと思います。(佐藤・木幡)



### てんやわんや本家



### 現

在もコロナ禍ということもあり以前のように外へ外出事が行えない状態が続いております。そんな中、室内で楽しんでもらえることはないか?と思いついたのが;名付けて『てんやわんやゴルフ』です!内容は段ボールや発泡スチロールで作成したコースをゴルフパター等を使いコース奥にあるカップに入ったらゴール!と至って簡単なルールです。

簡単に見えますが;コース上には障害物を設置しており以外に難しいです。ですが利用者さんからは(よく作ったね!) (面白い!) (難しい!) (難!) など様々な声が聞かれました。ゲーム中と利用者さんが他の利用者さんを応援される場面も多々見られ、自然と笑顔が溢れておりました。

また、今後も利用者さんの笑顔を引き出せていけるような活動を提供して行けるように職員が一丸となって頑張っております。(熊谷 勝志)

令和4年

# 年末ジャンボ宝くじ

## 結果発表!



おめでとうございます!!



1月11日に、通算で第13回目になる年末ジャンボ宝くじが、リニューアルされたてんやわんや本町で行われました。今回もテレビ電話で抽選会の様子が他の事業所でも同時に確認できるよう放送されており、各事業所でもたくさんの方々が抽選会を楽しみにされていたと思います。

コロナウイルス感染拡大予防のため様々なイベントが中止になっていく中での久々のイベントらしいイベントでした。ご利用者様から今年の「年末ジャンボは当たるかな」などたくさんの方の声を聞いており、期待を込められて実施するイベントなので少しでも楽しいイベントに出来たらいいなと一生懸命準備をしました。

準備が終わるとたくさんのご利用者様が集まり、豪華賞品を見ながら「何が当たるかな」とざわざわとされています。全事業所で約2万枚以上の抽選券の中から約90個の賞品が当たるというなかなか狭い当選率の中、少しでも本町のご利用者様に当たって欲しいと祈っていると高橋副部長の「それでは第13回の年末ジャンボ宝くじ抽選会を始めます!」という掛け声で抽選会が始まりました。

おもてなし賞やおいらーく賞など比較的賞品数の多いものから抽選が行われましたが、なかなか抽選の場であるてんやわんや本町の当選の声は聞かれず、ご利用者様にも緊張が走ります。そんな中、ようやくてんやわんや本町にも抽選の声! 景品は豪華なクッキーセットでした。「あんまり期待してなかったけどね」と話されていましたが、当選されたご利用者様は喜んでいらつしやる様子でした。

その後また当選の声の遠のき、僕も懸命に抽選を行わせていただきましたが、当選を引くことができず悲しみに暮れていました。そしてあつという間に時は過ぎ、一等の抽選となりました。星野代表が抽選箱に手を入れ、高橋副部長が読み上げられ、102歳のご利用者様が当選されました。ご本人に確認すると誕生日とのこと、「いい誕生日プレゼントになった」と喜ばれていました。

コロナウイルスで楽しみが少しずつ削られていく毎日でしたが、ご利用者様の喜ばれる姿を見て、これからも少しでも多くの楽しみや幸せを提供していけるよう頑張っていきたいと思いました。(山崎孝宏)



## ! 特集! 朝礼でのステキなお話

CoCo 輝楽  
金森 真希

思いがけないうれしい贈り物を頂いて

ホーム長就任後のある日、入居者様の娘様から小包みが届き箱を開けてみると「ホーム長就任おめでとうございます」とメッセージの入ったフラワーボックスでした。思いも寄らない贈り物にびっくりし、嬉しかったです。お礼の電話をさせて頂きました。

「〇〇家一同、今後もお世話になります!」と。そうです、奥様が入居されており、2月からはご主人も入居されます。奥さまは1階、ご主人は2階。別々ですがご主人も「程よい距離感がいいのかも」と笑顔で話され、新生活にむけて期待がみなぎっております。

こちらこそ、これからも宜しくお願い致します!!

ありがとうございます!  
ございます!



華道の家元教授に弟子入り！

せんり  
本間 圭介

！特集！



朝礼での

ステキなお話



華道の家元教授をされていた方の「以前通っていたデイの職員にも教えていたのよ」という会話の中から、私にもご教授頂けることに！  
花材の選定・構図はもちろん、予算にまで気を配って頂き、いざ実践。当日緊張しっぱなしの私に、やさしく教えて頂きました。  
今後定期的に行い、あなた一人でも活かされるようしてあげると最終目標まで立てて頂いたので、全くの素人ですが、頑張りたいと思います。

ケアマネさんに伝わった私達の思い

てんや本町  
花村 絵美子

11月にリニューアルオープンしたてんやわんや本町です。先日ケアマネさんが利用者様の所にモニタリングに来た時の話です。ちょうど料理教室に取り組んでおられる利用者様の様子を見て「私も作りたい」「もしデイに通う事になったら本町さんのような運動も出来て趣味活動も楽しめる所に通いたい」と喜びの声が聞かれました。  
リニューアルの話があった時に、職員間で「自分でもしデイに通うようになったらどんな所が良いか？」とアイデアを出し合って決めた環境作りが、利用者さんだけではなくケアマネさんにも同じ思いになって頂けた事が、私達職員も嬉しく思います。  
「てんやわんや本町」の新たな仕掛けはまだまだ作製中です。これからもワクワクするようなデイを作って行きたいと思えます。



病院看護師さん達に感謝

グループホーム夢  
永井 瑞絵

昨年10月、コロナ禍の中、母を見送りました。急に食欲の落ちた母の検査にあたった医師からの報告と余命も最悪の場合、1カ月と告げられ、あまりの突然の宣告に言葉を失いました。母は施設で生活していたので会う機会も無い中、残された時間を少しでも多く過ごしたかったです。そんな中救いは入院先である東苗穂病院の担当看護師さん達の優しさでした。入院中の母の様子、食欲のない中少しでも口に入れてくれる物を連絡して下さり、差し入れる事ができました。安心もできました。幸い母は、1カ月の余命から痛みに苦しむ事もなく4カ月頑張ってくれて、私たち姉弟に心の準備をする時間を与えてくれました。コロナのご時世思うように看取ることができませんでしたが東苗穂病院の看護師さんには本当に感謝しております。



みんなちがってみんないい

リボン  
毛利 仁

「青色青光 黄色黄光 白色白光 赤色赤光」という言葉があります。  
天国なのか浄土なのか、その国には、様々な色の花がお互いに持ち味を十分に発揮し光り輝き、他の花の邪魔をしないのです。同じような意味を持つ言葉に、おいらーくの送迎車の「みんなちがってみんないい」は皆さんよくご存じでしょう。  
人間はひとそれぞれ。性格・特性・考え方等、誰一人として同じということはありません。しかしながら、私達には、意見が違ったり、意見に反対したりするような人に対しては、その人を遠ざけたり、自分の意見を押し付けたりしようとしています。相手の色をすべて否定して、自分の色一色に染めようとしてしまいます。現実、日々の厳しい状況の中で私達たちは様々葛藤し行を行って行きます。  
「みんなちがってみんないい」と時々呟いて息を抜いて..。



コミュニケーションの大切さを学んで

てんや北31条  
小池 貴之

てんやわんや北31条では最近、新規ご利用者様の人数が少しずつ増え、それに伴い介護度が高い人が少しずつ増えてきている為、職員の動きや対応等いろいろな事に対応しているように、日々職員一同奮闘しております。先日、利用開始になったご利用者様は介護度1で認知度が低下されているご利用者様ですが、デイではご利用者様や職員と一緒に歌を歌うことを楽しみに参加されています。  
ある日、ご家族様より連絡帳に「入浴時、洗髪お願いします。」との事でした。普段からA様の入浴時は毎回洗髪実施しているので、帰りの送迎時に職員から直接ご家族様に伺ったところ、奥様より「うちで旦那が髪を洗っていないと言っていた。」との事でした。  
この事からご家族様との普段からのコミュニケーションの大切さを学ぶことが出来ました。日々、学び、常にご利用者様のニーズに込めていけるように職員一同邁進して参ります。



# ！特集！ 朝礼でのステキなお話



## 相談員として更なる成長を！

生きがい東雁来  
恵本 英樹

昨年の5月より生きがいサロン東雁来にリーダー兼相談員として戻ってきました！自分がいた頃とは比べ物にならないくらい生きがいサロン東雁来は活気づき、驚かされました。スタッフも様変わりし、とても良い雰囲気の中で皆さんが働いていました。

異動してきて8ヶ月が経過し、少しずつ仕事を覚え、毎日を過ごしています。

まだまだ未熟な部分はたくさんありますが、早く小原センター長の右腕と言われるように精進し、相談員として成長していきたいと思えます！がんばります！



## フォルテシモのニューフェイス！

フォルテシモ  
広部 毅

今年より、新しい仲間（ニューフェイス）が増えました。事業所も計6名（男2名、女4名）となり、地域の皆様よりの相談も続々と入ってきています。本人よりは「ニューフェイスの年齢では無いのですが」との謙遜もありませんが、丁寧に迅速な対応ができる力強い仲間が加わりました。

入職後は職場の雰囲気も更に明るくなり、これからも地域の声に耳を傾けながら日々の対応をしていきたいと思えます。これからも、「フォルテシモ」を宜しくお願致します。



## 頼りになるスタッフ、祝復職！

えくぼ  
藤田 善子

1月4日より、元うらら伏古のホーム長だった山本亮太さんが、2年ぶりにえくぼ元町になんと復職。（事業所は超ラッキー！）勤務初日が朝礼の日でした。

「うらら伏古の経験しかありませんが、介護職員として一から頑張りたいと思います。皆さまにご迷惑をかけないように一生懸命頑張ります。」と謙虚でさわやかな挨拶でした。頼りにしています！

もうすでに頼りにされています！

山本亮太さん  
です！よろしく  
お願いいたします。



## 言葉と笑顔を励みに安全運転

Lpasa  
渡邊 忍

例年より降雪がかなり多く、道も狭く道路条件も悪く、デイサービス利用者様の送迎時間が遅れることが多々あります。遅れて到着したり、車内が揺れたりして、申し訳ないという気持ちでいっぱいになるのですが、利用者様から先に「運転お疲れ様。神経使って大変だったでしょう。ありがとうございます。」と声を掛けてくださいます。何よりお休みみせずにご利用して頂き、「エルパサに来ることが楽しみ」と笑顔で言ってくれていることに感謝しています。

これからもその言葉と笑顔を励みに、安全運転に努めたいと思います。



## 夜勤での出来事。感動をありがとう！

えくぼ東雁来  
石田 裕介

「パット交換しますよ！」「やだ！」「ええっ？」

私がえくぼ東雁来にお世話になって、初めて聞いた声です。その後も話し始めたのでスマホで動画撮影。

「東京駅に行かなきゃ」「娘が待ってるから」

しっかりと私の目を見て話しました。この私との会話を記録に残し、ご家族様に渡すことができ本当に良かったです。白鳥所長に話したところ4年位言葉を発していませんでした。

3年前に異業種から転職した私にこの仕事で一番の感動と興奮を与えてくれた夜勤でした。



## 東雁来で新たな業務へ！！

CoCo 東雁来  
鈴木 直文

CoCo東雁来ホーム長の鈴木です。12月よりCoCo東雁来勤務になりました。直前は銭函で3年半ほど勤務、訪問介護の業務、住宅の業務に従事していました。

地域も違いますし、いろいろな違いに不安もありますが、今までの経験を活かしながら業務にあたりたいと思っています。よろしくお願致します。



# ！特集！ 朝礼でのステキなお話



## 体調管理の重要性を改めて考えた うらら伏古 川岸 景子

今回、私は数年ぶりに風邪をひいてしまいました。今までは緊張感を持って仕事に取り組み風邪をひくことと日頃から気を付けていたから風邪をひくことが無かったのだと思います。では今、風邪をひいてしまったのは緊張感が無かったから？今思うとその通りだと思います。今までも今も私は職場に恵まれていたと思います。人の優しさが溢れる環境でした。その環境に一瞬でも甘えてしまい風邪をひいて仲間に迷惑を掛けてしまいました。

現在、コロナ過で緊張の中、業務に取り組んでいる人達がいるなかで自身の緊張感が薄れる事で起きたことだと思えます。仲間に迷惑を掛けることはあると思えますが自身で出来る体調管理の大切さを再度認識することが出来ました。今後は体調管理をしっかり行い仲間とともに笑顔溢れる職場作りの一人として頑張っていきたいと思えます。



## 愛すべき9匹の同居人達！ ケアプラン 銭函 菅原 智絵

我が家は息子と私の二人暮らし。息子も成人して手が離れそれぞれ独立した生活を送っています。そんな我が家には息子の同居人が多数います。その正体は爬虫類！最初はヒョウモントカゲモドキから始まって、その後フトアゴヒゲトカゲ、アオジタトカゲなどどんどん増えて今では4種9匹!!3つある部屋の1つが専用飼育室になっていきます。それぞれ個体に名前を付けているのですがもう覚えられません。ほんの小指くらいの大きさから育てた個体もいて私も愛着があります。息子が留守の時には時間に合わせて乾燥コウロギをふやかし足と頭をとってピンセットで餌付けしたのも良い思い出です。

いつかは息子も独立して一人暮らしをすることでしょう。その時は9匹の爬虫類ともお別れだと思つと少し寂しい気もします(連れて行ってもらうまいと困ります)。その日が来るまでしばらくは9匹の同居人と仲良くやっていこうと思います。



## 正念場の年！頑張ります！ てんやわんや 田中 寿

私、今年で早くも4度目の年男を迎える事になりましたが、新年早々てんやわんやの細い路地で車が埋まり、その数日後には自宅近くで契約している月極駐車場入り口にて他の契約者の車が埋まり、結局車が入れない為に着替えを持ち、そのままモエレ温泉に1泊し、翌日そのまま仕事に直行という散々な新年のスタートとなってしまいました。

今年の7月で入社してから丸3年を迎えますが、未だにセンター長をはじめ、同僚の皆様の方ローのお陰で何とかなっている状態です。このままクルマと同様にドツポにハマったままか、抜け出して飛躍できるのかの正念場の年となるかと思われるので、今以上に一層気を引き締めて少しでもてんやわんやの飛躍に貢献出来る様、日々まい進していきたいと思えます。



## 息子に負けない気持ちで業務に サポートユアライフ 及川 隆太

私には8歳の息子一人、4歳の娘一人がいます。息子はとある市内の少年野球チームに所属しています。所属して2年目で、コロナ禍ではありますが練習に励んでおりチームメイトと切磋琢磨しています。全体練習がない日はチームの方針として自宅自主練習をしています。私が休日の時は自主練習に付き合っているのですが素振り、シャドーピッチング(タオルを使用して東急ホームを固める練習)では日を追うごとに鋭さが増しており本人の中でも手ごたえがあり表情も充実しています。本人の今年の目標は3年生以下の大会に出場し、ホームランを打ち優勝、所属チームではチームが全国大会に行けるようにサポートすることです。そんな大きな目標に向かって息子を応援しつつ逆に負けてられない、という気持ちを持ちながら日々の業務に努めていきたいと思えます。



## 利用者様との心温まるエピソード えくぼ 成田 多映子

宿直の時間の話です。体調に波がある方で時には職員の声掛けに対しては「おはようございます」も応じられない事もありましたが、幼少期に住んでいたサハリン(樺太)のお話をすると、その頃の記憶がフラッシュバックし笑顔でお話ししてくださいました。

普段は見れないような笑顔が見られました。その時には協力動作も見られ「ありがとうございます」と伝えると利用者様からも「ありがとうございます」と返答があり、とても心が温まりました。



## 宝くじパワーでやる気UP！ 総務 神 聖菜

朝礼でもとても楽しみなお話をお伺いしました！なんと今年は職員にも宝くじを行ってくださること！このコロナの中、楽しみをくださり有難いです。

気持ち明るく元気に今年も頑張ります！宜しくお祈り致します。1等当たりますように！。



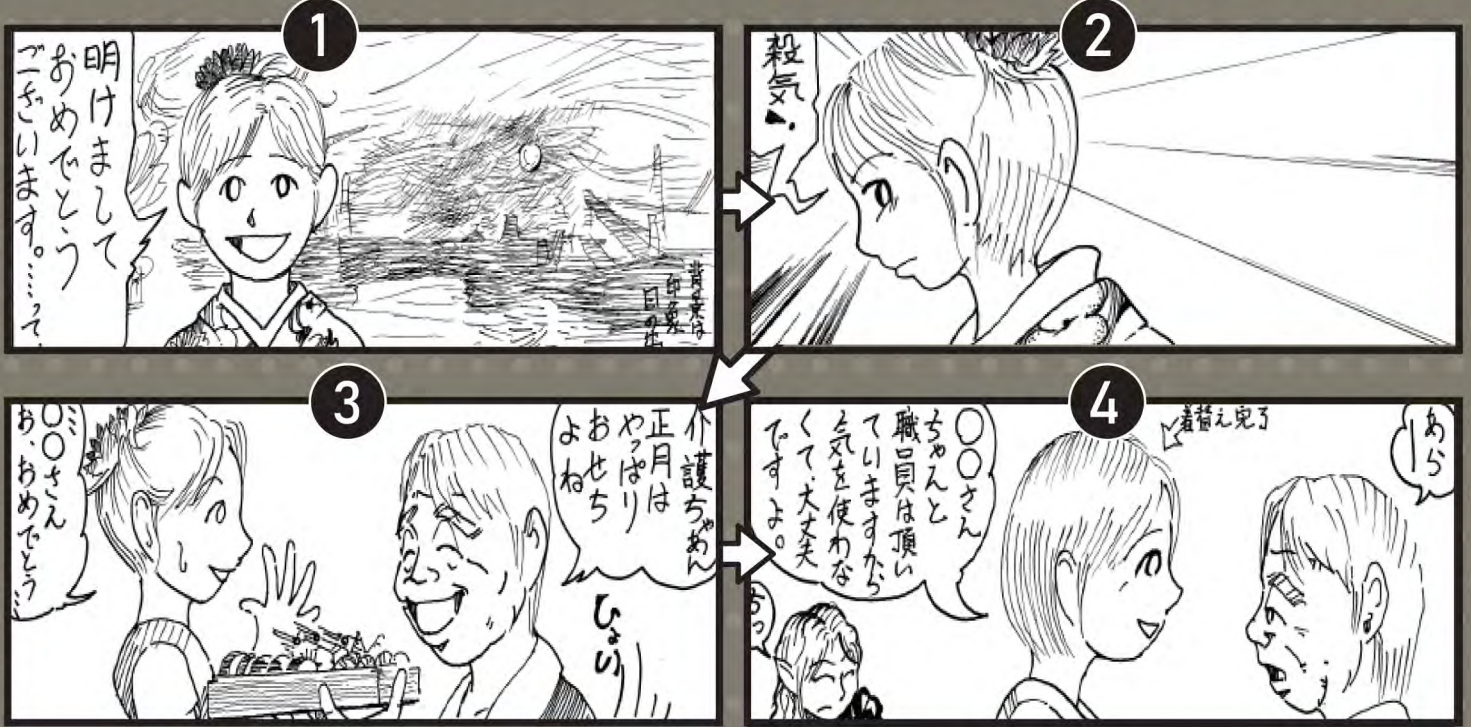


# なべっちゃんの

4コマ

# 介護日記

No.10



## 第80弾

## ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



去年の夏ころからだっただろうか。我が家の庭に鳥のエサ台を置いてみた。15センチ四方の小さなのだが一応屋根もある。米粒を入れ窓越しの様子を見ていたが警戒するのかなかなか寄ってこない。次の日米粒は少し減っていたから食べには来たのだろう。

野鳥のエサというものをホームセンターで見つけそれをやってみた。やがて数羽のスズメがやってきて食べ出した。エサ台は地面から1メートルほどの高さにあるが、はげしくついばむものだからエサをたくさん下に落としてくる。そうすると今度は地面に落ちたエサを求め違うスズメたちもやって来る。

小さなエサ台なので2〜3羽も入れれば一杯になってしまいう狭い空間に6〜7羽がひしめきあっている。台からはじき出され落ちてても再び割り込む攻防戦を繰り返す。地面では他のスズメたちが落ちたエサをついばんでいる。ちよこまかとせわしく動き回る彼らの姿は見ていて楽しい。

環境に慣れてきたのか日増しにスズメの数は増え、今では20羽ほどのスズメが集団で毎日来るようになった。以前は窓越しに人が立つだけで飛び立っていたスズメたちは、今や妻がエサをやるのをすぐそばで待ち構えている。中には性格の悪いやつもいて他のスズメが来ると威嚇し追い払いエサ台を占拠するものもある。たまに鳩やカラスもやってくるが台が小さすぎて乗れない、残念。

こうして家に居ながらバードウォッチングを楽しんでいるわけだが、スズメにエサを与えることには疑問もある。本来野鳥であるスズメは自然環境のなかで植物や虫を捕食して生きているのであって、安易にエサをもらえることで依存心を高め生存能力を低下させる恐れがあるからだ。生態系にも影響を及ぼしかねない。

しかし今は雪に覆われ植物や虫も見つからないだろう。一体何を食べて生きているのだろうか。そして寒空のもとどこで寝ているのだろうか。おなかを空かせているのか今朝も早くから集まってきてはチュンチュンとごはんを催促する。寒さをしのぐためか羽毛をふくらませぷっくりと丸みを帯びたその姿がまた可愛い。

スズメたちにはそれぞれ名前をつけたいが、姿かたちが皆一緒だから識別できない。だからみんなスズちゃんが良いや。以前飼っていた犬と猫が他界しさびしい思いをしていたが、今はそんなスズちゃんたちが癒してくれている。

ところで野鳥のエサ購入代金のレシートをエサ台にはりつけておくことにした。いつか「雀の恩返し」があるかもしれない。高額紙幣をくわえてくるように聞かせているが、そうは問屋がよろしくないだろう。「雀の涙」程度しか望めない...とほほ。(蓮川亨士)



# 馬が翁塞万事人間



似顔絵作：松田 郁美

てんやわんや本町の水先案内人でいらっしやるNさんは、空知の赤平市でお生まれになり、成人し結婚するまでそこで過ごされました。お父様は国鉄の職員だったとの事。大変厳しいお方だったそうです。

当時の赤平市は、芦別、歌志内、上砂川等と同様に、炭鉱の街として賑わっており、「今は人もいなくなつて、さびれてしまつたもんね。」「今と違って、子供や若者が沢山いたんだよ。」「今年は雪が多いけど、赤平も雪が沢山降つたよ。」と、故郷の事を少し寂しそうに教えていただきました。

夏はローラースケート!!冬は炭鉱の山でのスキーをするのがお好きな、活発な青春時代を過ごされています。その後、友人に会いに訪れた遠軽町で、偶然にご主人様との出会いがあり、ご主人様のやや強引な誘いもあったらしいのですが、気が付けば、お互いの実家に挨拶に行く事になり、トントン拍子に結婚する事が決まつたとの事です。

その後、ご主人の仕事の関係で、東京、名古屋へと移り、そして北海道札幌に戻られています。「東京は人が沢山居すぎて、寝ている時でもあずましくなかつたよ。」二人の子宝にも恵まれ、結婚生活はとても幸せだったそうです。

ご主人様が、札幌の北区で自動車の修理工場を経営する事になり、Nさんは、専業主婦として、ご主人様を支え、共に、二人のお子様を育てあげました。修理工場は、50名程の従業員がおり、忙しかつたようです。ご主人様は大変従業員に慕われていたとの事で、亡くなってから10年以上経つた今でも、仏壇に手を合わせに来る人が居る程らしいです。そして、ご主人様が引退された後は、念願だった居酒屋の経営をされています。場所は本町です。

Nさんが、てんやわんや本町をご利用し始めて1年経ちます。大変お元気な方で毎日常生活リハビリに取り組んでおられます。なんと去年まで、手稲や藻岩まで出かけ、大好きなスキーをされていた程です。今月の13日に80歳の誕生日を迎えられました。いつまでもお元気なNさんで居て欲しいと思います。

Nさん、これからも我々職員を助けてくださいね!!

(四反田 将明)

## DT ダイバージョナルセラピー ってなーに? 「オリジナルカレンダー作りに挑戦!」



うららでは毎月職員がDTの要素を取り入れ、趣向を凝らした行事を計画しています。今月は、入居者さんの希望が多かつたカレンダー作りをする事にしました。

準備の段階から入居者さんに絵の切り抜きのお手伝い(参加)をして頂いた事で、「どんなカレンダーを作ろうかな?」等と期待と想像が膨らんだようでした。

入居者さんは完成したカレンダーを見比べて「あなたは、ここがいいわね」「もっとこうしたかった」「作るの(絵の切り抜き)は大変だった。でも、楽しかった。今後参加したい」「おやつが美味しかった。また宜しく!」等の声が聞かれました。(うらら伏古職員達)

### DT要素

#### 視覚

年初めらしく令和4年の干支を認識する。

#### 聴覚

職員や他入居者と会話を楽しみながら自分だけのカレンダーを作る。

#### 触覚

指先を使う事で脳の活性化。

#### 味覚

1月らしいおやつを食べて季節を感じる。

#### 嗅覚

普段あまり飲まない温かい昆布茶の香りを楽しむ。



# 1月行事内容 と 2月行事予定

令和4年2月行事予定		令和4年1月行事内容とイベント風景	
令和4年 2月行事予定	せんり	○節分 ○誕生会	○お正月 ○福笑い 
	うらら伏古	○23日 オリジナル表札を作ろう	○1日 うらら神社初詣 2日初釜（お茶会） ○3日 懐かしの歌謡曲（映画鑑賞） ○12日 オリジナル干支カレンダー作り 
	えくぼ東雁来& ココ東雁来式番館	ODTセッション ○誕生会	○書き初めのご様子 
	えくぼ元町& ココ元町	○節分 ○誕生会 ○季節のDT	○3日 書初め、茶道、お正月お楽しみ会 ○17日 お誕生会 
	えくぼ元町式番館	○節分 ○誕生会 ○バレンタインデーイベント	○1日 新年カラオケ大会 ○2日 書き初め ○11日 宝くじ当選発表会・鏡開きでお汁粉作り (サテライトえくぼ・パープルロード) 
	銭函お散赤力フェ	○5日・19日 趣味の会 ○13日 老人会地域助け合い  *2月7日認知症カフェは中止となりました	○9日 老人会地域支え合いの会 ○11日 認知症カフェ～オレンジかふえ ○22日 趣味の会 
ココ輝楽	○節分 ○誕生会	○お正月 ○誕生会 	

令和4年 1月行事内容とイベント風景

## 経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。